

庁舎等建設候補地の再検討について

1. 庁舎等建設候補地に関するこれまでの経緯

- ① 第1回庁舎等建設検討委員会において、「町立野球場及びその周辺を活用したくらて病院との一体的開発」という推進本部（行政）案を提案。
- ② 第2回検討委員会において、くらて病院が実施している地質調査の結果を待って再度協議を行うことを確認。
- ③ 地質調査の結果、町立野球場中央部のボーリング地点3箇所のラインが支持層まで深く、基礎工事費を抑制するためには、建築できる箇所が限定されること。また、病院と役場庁舎の一体的開発を行う場合には双方の設計の自由度に影響を与える可能性があることが判明。
- ④ 第3回検討委員会において、地質調査の結果を踏まえ「役場庁舎は町立野球場を建設候補地としない」こと、及び「新たな候補地については推進本部案がまとまり次第提案する」ことを確認。

2. 新たな庁舎等建設候補地推進本部（行政）案

「文化体育総合施設内北側用地を活用した魅力ある拠点の形成」

新たな候補地案においては、当初提案した町立野球場でのくらて病院との一体的開発の際に掲げた大きな4つの視点（まちづくり、安全安心、利便性、財政面）は、基本的にはそのまま踏襲されます。さらには、行政機能の集約化による「行政・防災・保健・福祉」の拠点の形成、くらて病院の移転建設による「医療」の拠点の形成、及び既存の文化体育総合施設による「生涯学習・歴史文化・健康スポーツ・避難」の拠点が隣接し連携することで、新たな町の核となる魅力ある一大拠点の形成を図ります。

3. 庁舎等建設に係る概算事業費

新たな候補地の提案に併せ、現時点での行政内部としての概算事業費を算出しました。

■概算事業費（目安としての推進本部試算）

項目		概算事業費	備考
事業費	1 設計・調査等	約 2.2 億円	基本計画、基本設計、実施設計、工事管理、地質調査、測量等
	2 工事	約 21.2 億円	造成、庁舎、防災センター、複合施設（保健ゾーン、交流ゾーン）、屋外整備（舗装）
	3 その他関連費用	約 12.7 億円	敷地確保関連、屋外整備（緑化）、周辺道路整備、中央公民館改修等、その他（備品、引越し等）
	合計	約 36.1 億円	

※概算事業費＝総事業費であり、補助金、起債や交付税措置などを考慮した一般財源による実質的な負担とは異なります。（財源については別途説明）